

田原公民館報

「地域と共」

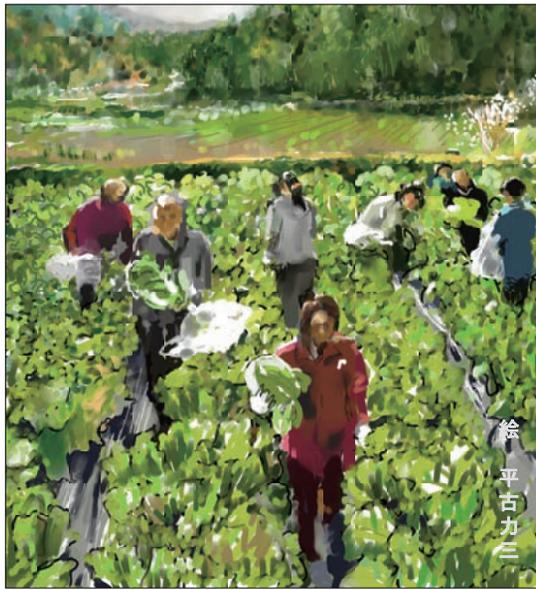
館長 泉森 由貴

平成27年
12月号



発行人 泉森 由貴
編集者 泉森 由貴
発行所 田原市茗荷町1078-1
TEL 81-0888
発行責任者 泉森 由貴

太陽が低くなり、フロントガラスに水平に差し込む日差しが眩しく感じられます。朝露で濡れた銀杏の落ち葉には日光が反射してキラキラと輝いて見えます。今年は紅葉の色づきが早いようです。岩石谷を走っているだけで得した気分になる美しさです。



平古カミ

秋風が少しずつ冷たさを帯びてくるこの季節。週末には田原にも自転車地区内を走るサイクリストが増えてきました。ススキが揺れる涼風に吹かれて、本格的なスタイルで走り抜けて行きます。でもほとんどが県道を抜けて田原を通過していく人ばかり。アップダウンを楽しんで大和高原全体を一日で走りきるのもいいですが、明日香村で見かけるように、県道から枝分かれした中道をゆっくり自転車でもまわる。時々止

まって、ゆったりとした景色を楽しむような時間のほうがこの田原には似合う気がします。

実りの季節はたくさん恵みを生んでくれます。主催事業の畑シリーズ、白菜作りの講座ではまるまるとした立派な白菜が育っています。道を通る皆さんが驚かれるほどです。公民館から離れたところにある畑は、土壌改良から土おこし、水の手配に電気柵の整備などほとんど地域の方の力をお借りしています。虫がついている、肥料が足りていないなどとすぐに連絡をくださるネットワークはとても安心できるものです。畑を通じて公民館を見守ってください。畑を借りて公民館を見守ってください。畑を借りて公民館を見守ってください。畑を借りて公民館を見守ってください。

さて、振り返れば今年も田原公民館では色んな事業を実施しました。それぞれは地域の方の協力があって成り立っています。縁の下にはたくさんの方の力がいるのです。公民館は皆さんに支えられ活動し、文化祭や各種事業を通じて学びを還元します。人が集って、学んで、つながって。これからは公民館はそんな営みを支える力持ちでいたいと思います。今年も一年間の感謝に感謝いたします。ありがとうございました。

ふるまいクッキー作り

木村光治さん実恵子さん特別展

自主グループと地域の方の作品展



おいしく出来たよ！大成功！！



記念公演は客席が収まりきれないほど盛況でした！



地域の皆さんで創る田原なんでも文化祭が、たくさんの方の支援のもと今年も大盛況となりました。プレイベント「ジャンボなかなぼちや展」「菊花展」から地域や奈良市街よりたくさんの方々の関心呼び、11月7日、8日の両日終了まで多くの来場者にお越しいただき、大成功の祭りとなりました。グループや学校園、地域の方の作品展、木工作家木村光治さん実恵子さんの特別展示と木工アークセサリー作り体験。田原の昔の写真を年代別に集めた田原今昔写真展に加え、7日土曜日はチャリティバザー、ラーメンセットの販売、こんにやくや陶芸品、パッチワークの販売。TAWARAキッズのクッキーのふるまい、人形劇団ココンによる本格的な人形劇、そして綿菓子やポップコーンなどを実施。8日日曜日はあいにくの雨模様の中、しし汁のふるまい、おにぎりの販売、グループの舞台発表があり、北森維人さんのクラシックギターの記念公演では椅子をどれだけ追加してもおさまらないほどの人出になりました。ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

自主グループ学習発表

チャリティバザー

田原今昔写真展



ありがとうございます
田原なんでも文化祭





第4回「大和茶とホルンとほら貝と」

あれよあれよという間に12月。すっかりストーブのお世話になっている地域おこし協力隊の瀬戸山です。

先日、「大和茶の淹れ方講習会」が奈良市鳥見地区で行われたので私も行ってきました。これは10月3日に奈良市街地の商店街の若手メンバーの方たち10名程を田原にご案内した時のおまけプログラムです。

10月3日

日は「大和茶の産地を知る」ツアーとして茶畑や直売所などをご案内し、皆さんとても楽しんでくださいました。



早朝からはしゃぐ大人たち

さいました。大和高原という名の通りに標高の高い田原の早朝の空気はとても気持ちがよく、私も背筋が伸びたものです。はるか遠くからホルンと思われる音色が聞こえ、またそれもすてきな演出として華を添えてくれました。が、鹿寄せのホルンに違いはないという意見と、いやあれば山伏のほら貝だという意見がありました。私は鹿寄せのホルンは確か夏

と冬に観光キャンペーンとして行われているので、今の時期はホルンではないだろう、と思いましたが。でもそういったところで奈良市に山伏はいるのだろうか...と考えたと同時に、まあ、今時色々な人がいるのだからホルンを吹く人もほら貝を吹く人もいても不思議ではないのであろう、と結論付けるに至りました。が真相は如何に。

そして25日のお茶の淹れ方講習会。当日、日本茶インストラクター協会の方が来て下さり、丁寧に教えてくださいました。お湯の温度を冷まし、急須に茶葉とお湯を入れて待ち、最後の一滴まで飲む。参加者のみなさんの顔がふわっと明るくなって、「なにこれ！美味しい、全然違う」と、声までもが明るく変わり感想を言い合っています。「この煎茶畑を見たから。よひい美味しく感じるよね」と言ってお下された方がいて、私もとてもうれしかったです。

今回参加して下さった方々が大和茶、そして田原の事をまた別の方に伝えていって、再び田原に來たいと言って下さった時にはどんな景色をお見せできるでしょうか。今から私も勉強しておかねばなりません。



一番気合い入れて臨んでいたのに時間の関係で案内できなかった、太安萬侶の墓

主催事業「田原やま里絶景ウォーク」を開催しました。

11月13日、田原やま里博物館や地域おこし協力隊の協力のもと、田原地区の絶景をめぐる講座を開催しました。参加された受講生の方に次のような感想を伺いました。

田原やま里絶景ウォークに参加して 受講生 小林風花さん

今回、私が田原やま里絶景ウォークに参加したのは、田原の魅力を見たいと思っただけです。このウォーク講座では、りんご園、国見山を中心、絶景ポイントを目指して歩きました。

私は小さいころから田原で育ってきたので、自然や景色は当たり前のようにそばにあるものでした。しかし、田原外から参加された方は、その自然や景色に大いに感動されていました。その光景を見て、人を感動させる景色を持っている田原って素晴らしいと改めて実感しました。今までの私は、田原ってお店も少ないし、不便だから何かできて欲しいといったように、無いものねだりをしていたように思います。けれど、今回のウォーク講座に参加して、無いものねだりよりもあるもの探しをすることが大切だと感じましたし、田原に眠っている魅力に気づくことで、田原の素晴らしいところをたくさんの方に発信できるのではないかなと思いました。またこのような講座があれば、ぜひ参加したいです。



りんご園窪田にて



国見山頂上付近で説明を聞く参加者たち

12月の公民館行事とその他のお知らせ

- 3日 (木) 第5回 プチ田舎暮らし・田原～白菜作り～
- 5日 (土) 第7回 TAWARAキッズ クリスマス会
- 17日 (木) 第2回 プチ田舎暮らし・田原～串柿としめ縄～
- 23日 (水) 天皇誕生日のため休館

年末、年始の休館日・休業日

- 田原公民館は12月27日(日)～新年1月5日(火)まで、休館日とさせていただきます。
- 田原連絡所は12月29日(火)～新年1月3日(日)まで、休業日とさせていただきます。

M E R R Y C H R I S T M A S

毎年恒例、田原で一番はやいクリスマス会を開催します。ボランティアサークル「アンダンテ」と公民館が開く楽しいクリスマス会です。参加は自由、幼稚園までのお友達もお家の方と一緒に参加してください。待っていますよ。

- 日時：12月5日(土) 午前10時～11時30分頃まで
- 場所：田原公民館 2階集会室
- 参加費：無料
- 内容：松ぼっくりで作るクリスマスクラフト、クリスマスの短編映画、サンタさんの間違い探しゲーム、お菓子バイキングなど、今年も楽しい催しがいっぱいの1時間30分です。